

冬季保護者学習会 12/18 (土) AM 10:00~11:40 Zoom & 講義棟2F

- ◎ 冬期講習 受験講習 & 実力テスト対策
- ◎ 三者面談のお知らせ

[永井オーナー]

- 来年度体制と新中1生募集について

[清水館長]

- 現場の声
 - 中3 1月実力テスト、自己ベスト更新を達成する!
 - 中2 いよいよ受験生への仲間入り
 - 中1 学力は基本から積み上げていくもの 他

- 症例検討 中3生、
入塾後 順調に成績上昇するも、停滞期を乗り越えた症例

- 学力アップ memo・今月の名言

[神吉事務長]

- 兵庫県数学入試 長文問題攻略を制作予定
- 新作教材 11月は、10単元! 他

※冬季休業 12/30(木)~1/3(日)

“夏に基礎を鍛えた人は秋に実る!”を実感できているでしょうか。実りを続け、冬を制するには、まだお互いに行き先がある!という気づきが日々あります。経験を重ねるほどに、何事にも基礎基本の重要性に気づかれます。地道で地味、エネルギー溢れる中学生が納得して実践するには、「自ら求めて学ぶ姿勢をいかに引き出すか。」が最大のテーマです。“やらされ感”のある学習姿勢は、結局は自立を遅らせたり・安定した結果を創造できなかつたり…多くの症例を見てきました。近未来に、丈夫で伸び伸びと個性豊かな花が咲くよう、できるだけ土を肥やし大切に育てたいと思います。もっと強く逞しく、繊細に好結果を創造できる冬を目指します。冬期講習も、目的を持って自ら求めて参加し、自分らしい成長を遂げたくする学習空間提供に努める所存です。

18日(土)の冬季保護者学習会で更に grade up する指導環境について、詳細をお話しさせて頂きます。塾生・保護者・スタッフの相互理解と有効活用が、学習意欲・成績向上に良い変化があります。積極的なご出席を、スタッフ一同こころよりお待ちしております。いくせい塾に興味関心をお持ちの方がいらしたら、是非お誘い頂けると有りがたく存じます。(塾長 清水)



達成テスト

- 中3 『円と角度』 12/28 (火)
『仮定法過去』 12/7 (火)
- 中2 『平行四辺形』『受動態』
12/21 (火)~24(金)
- 中1 『平面空間図形』『過去形』
1/17 (月)~19(水)

高木陸杜先生のコメント
神戸大学 法学部二年

こんにちは。かなり寒くなってきましたが、皆さん体調は大丈夫でしょうか。

今回は、大学の話をしたいと思います。皆さんにとっては、高校のままだ先の話なので遠い先の話かもしれませんが、参考程度に読んでみて下さい。

大学は中学や高校と違って、自分のやりたい分野を中心に勉強することができます。自分に興味のあることを学べるので、今より勉強を楽しめると思います。ちなみに私は法学部なので、法律や政治について学んでいます。大学や学部によっては、体育や音楽など特化して学べる場所もあります。大学のことを考えるのは、今勉強するモチベーションにも繋がると思うので、是非少しイメージしてみてください。

最後に十二月は、今年一年の締めくくりの月となるので、やり残しのないように頑張ります!

冬期講習 (実力テスト対策)

- 中3 12/24 (金) Start!!
- 中1,2 全4回 (10時間)
- ※OS 15:30~18:30 (講義棟)
- 詳細は HP にて掲載します

(注意) お迎えご苦労様です!

- ・安全のため、**出口すぐ前は駐車しない**で下さい
- ・**エンジンを切ってお待ち**下さい
- ・**停車・発車時のエンジン音へのご配慮**もお願いします



いくせい塾すぐ前(西)の道は通学路につき pm1:00~4:00 は車での通行禁止ゾーンになっています。お気をつけ下さい!

Tel.079-431-5777 E-mail ; ikusei-j@carol.ocn.ne.jp

2021 冬季保護者学習会のお知らせ

【日程】 12/18 (土) 10:00~11:40

【場所】 Zoom&講義棟 2F (Sky Room)

保護者のご理解が
成績に差を生むシステムに
仕上げてみました

Program

1. オーナー講演 オーナー 永井寿 [10:00]
『来年度体制と新中1生募集について』
※内科医師
—清水塾長体制は、毎年更新で新中1生を募集—
2. システム説明 事務長 神吉里恵 [10:20]
 - ① 2022年度 時間割と受講形式の選択
 - ② 2021年度 入試分析&教材紹介 etc
 - ③ 冬期講習 コース別概要 etc
3. ブレイクタイム 塾長 清水浩子 [10:55]
学カアップ memo 紹介
4. システム活用 塾長 清水浩子 [11:05]
 - ① 現状分析
 - ② 症例検討
 - ③ 連絡事項の確認

冬季 三者面談のお知らせ

【期 間】 12/20 (月) ~1/10 (月)

【会 場】 Zoom&講義棟2F (Sky room)

【時間帯】 14:00~18:00 の 25分間を予約して下さい

【内 容】 ① 保護者総会に関する質問 (10分)
② 前学期の学校成績と塾内学習状況の確認 (10分)
③ 次学期の目標設定 (5分)

★ 成果不十分、かつ対応策が見つからないときは、休塾相談にも応じます

【予 約】 いくせい新聞返信用フォームより、メールでお願いします

※原則として、徒歩・自転車でお越し下さい

遠方の方へは駐車スペースを確保致しますので、事前予約をして下さい

中3

受験講習 全27回 162時間

- 【内容】
- ① 過去4年分の兵庫県公立高校入試にチャレンジ！
 - ② 公立入試問題の“傾向と対策”を解説！
 - ③ 単元ごとの入試解説で、回避問題を徹底！
 - ④ 受験単語・漢字の暗記チェック！

【費用】 [冬期] ￥44,000— (12/11～3/5、16回、教材費・消費税を含む)
 ※12月までに貯まっているポイントを全て使用できます

【時間】 9:30～15:30 (6時間)

12/24 Start!!

項目	時間帯	内容	
受験テクニック	9:30～10:40 (70)	数学	回避問題まで一旦理解する
	10:50～12:00 (70)	英語	長文の速読理解のトレーニング
	9:30～10:40 (70)	理科	回避問題まで一旦理解する
	10:50～11:30 (40)	社会	資料の理解活用のトレーニング
	11:30～12:00 (30) ※隔週	国語	正答率の低い小問の解説授業
		ヒアリング	小問ごとにポイントを解説
休憩・食事 (20)			
ヒアリング	12:20～12:50 (30)	英語ヒアリングを、大問1題ずつ演習	
暗記	12:50～13:10 (20)	英単語・英熟語テスト	
	13:10～13:30 (20)	漢字・国文法テスト	
休憩 (20)			
兵庫県公立入試 (1教科)	13:40～13:55 (15)	傾向と対策+マッピング+解答順序を決定	
	13:55～14:40 (45)	演習+ペースメイキング	
	14:40～14:50 (10)	解答 (休憩)	
	14:50～15:30 (40)	解説+ミスの原因究明	

回	曜日	入試	数学	英語	リスニング	国語	理科	社会		
⑭	24	金	社 2019		2019-1	2012		化学変化① 2017-Ⅲ	近代～現代 2018-Ⅱ	
⑮	25	土	理 2019	資料 2020-Ⅳ	会話文① 2019-Ⅳ	2013				
⑯	27	月	英 2020			2014	小説 2020-4	酸・加加 2019-Ⅲ	近代～現代 2019-Ⅱ②	
⑰	28	火	数 2020	図形総合① 2018-V	会話文② 2018-V	2015				
⑱	29	水	国 2020		2019-2	2016		磁界 2016-V	政治 2016-Ⅲ	
1/4(月)～6(木) 実力テスト対策										
⑲	1/8	土	社 2020	図形総合② 2019-Ⅳ	長文読解① 2020-Ⅲ	2017				
⑳	15	土	理 2020			2018	説明文 2020-5	発熱量 2018-Ⅳ①	経済 2015,2018-Ⅲ	
㉑	22	土	国語 傾向対	総合課題① 2016-Ⅵ	長文読解② 2019-Ⅲ	2019				
㉒	29	土			2019-3	2020		力 2019-V	社会保障 2019-Ⅲ②	
㉓	2/5	土		総合課題③ 2019-Ⅵ	長文読解③ 2018-Ⅳ	2021				
㉔	12	土	数学 傾向と対策							
㉕	19	土	理科 傾向と対策							
㉖	26	土	社会 傾向と対策							
㉗	3/5	土	英語 傾向と対策							

いくせい塾の最終目標は、兵庫県公立入試問題の攻略です。
昨年度より入試問題を徹底分析して、スライドショーにより解説問題を作成し続けています。
本年度は、早々より計画的に作成して夏期には国語（塾長担当）以外完成しております。

入試問題に慣れるということは、入試に対する“漠然”とした不安から逃れることです。
兵庫県入試問題の特徴を知ることにより、**戦術を身に付ける**ことができます。

正答率が10%を切る問題まで、理数系では出題されています。
文系では、ひっかけ問題にも見える“知っているか知らないか”だけの問題もあります。
そのような問題を間違っても、全体での順位は下がらないので、気にする必要はありません。

重要なことは、どこに10%を切る“地雷問題”が潜んでいるのかを研究することです。
いくせい塾では、『マッピング』による小問別のレベル分けを示しています。

東西高コースでは、その年度の解説をすべて理解した上で、その順番で解いていくのか。

また、臨場感を持って「時間をロスしてはいけない！」と切り上げるイメージトレーニングも塾長指導で実践したいと考えております。（オーナー永井）

○傾向と対策（13:40～13:55）は、学力アップ memoⅥ『自立編』ナレーションを使用します。

○受験講習の総仕上げとして、2/12(土)以降は“直前対策”を実践致します。

受験本番で**失敗しない**ための、傾向と対策です。

○入試問題の大問ごとに傾向を分析して、**戦略を練るためのトレーニング**時間を設けます。

捨てる問題を短時間で見つけて、確実に得点に結びつけるためのカリキュラムです。

中 1.2

冬期講習 [1月実力テスト対策]

基礎力の充実(補習) or レベルアップ (実践)

コース	目標	形式	費用
補習	○ワーク基本・練習問題の完成 ○通常授業内容を再度理解する	OS を利用した個別指導 塾長のカウンセリングにより 問題選択と計画を実施します	¥6,000- (税抜き)
実践	○過去良問の演習と解説 ○兵庫県入試問題を知る	一斉指導による SS 解説 既習範囲の入試問題を1題演習	

※12/17(金)に、ワーク(5教科)をチェック致します。
基本問題・練習問題が出来ていない場合、補習コースが受講義務となります。
希望しない場合は、17日までにOSを活用して仕上げてください。

※詳細は、HPにて掲載

【出席日・時間帯】

	9:30~12:20	12:40~15:30	15:30~18:20	19:00~21:30		
	講義棟			講義棟 1F	講義棟 2F	自習棟
12/24 (金)	講習⑭	講習	S3	S1		
25 (土)	講習⑮	講習	OS			
26 (日)	冬季休業					
27 (月)	講習⑯	講習	OS			
28 (火)	講習⑰	講習				自立型
29 (水)	講習⑱	講習				自立型
冬季休業 30(木)~1/3(月)						
4 (火)		OS	OS			自立型
5 (水)						自立型
6 (木)						

〔中1・中2生〕補習コース・実践コースともに、濃緑色の時間帯で個別指導となります

2学期中間テスト 結果分析



◎ 5科目平均点以上割合 ☆いくせい塾の目標：全塾生の達成

中3生；全員が平均点以上を達成しました！

中学部	1学期中間	1学期期末	2学期実力	2学期中間
3年	88%	88%	89%	100% ↑
2年	81%	81%	69%	67%
1年	100%	100%	100%	75%

◎ 5科目平均点比較（塾平均－学校平均）

中3生；前回テストより上昇！

中学部	1学期中間	1学期期末	2学期実力	2学期中間
3年	+74.2点	+78.4点	+61.0点	+69.3点 ↑
2年	+59.5点	+65.8点	+62.5点	+49.6点
1年	+66.7点	+82.5点	+31.2点	+10.4点

◎ 5科目学校順位〔上位1/3割合〕

真の実力には、学習時間の壁をクリアしなければなりません！

中学部	1学期中間	1学期期末	2学期実力	2学期中間
3年	50%	50%	44%	33%
2年	44%	56%	50%	40%
1年	50%	100%	0%	25%

☆安定して成績を維持するには

前に悪かった教科、苦手な教科にのみ意識がいていないでしょうか。

全ての教科を完璧に仕上げるには、テスト前だけでは到底時間が足りません。

前に下がった教科に集中しすぎては、良かった教科で下がる“シーソー現象”が起こります。

トータルで合計得点を増やすには、5教科の勉強時間をバランスよくすることが大切です。

天賦の才を開花させる

自己責任・自己管理、そして自己実現をサポートする

☆学年別授業活用状況の考察

中3	英語	数学	国語	社会	理科
全体	+22.8点	+15.5点	+10.7点	+10.2点	+12.7点
平均点以上	100%	89%	78%	78%	67%

〔全体〕塾平均点－学校平均点

2学期からは、学年全体が入試色に変わるため、相対的な順位変動が起こりにくくなり、順位を上げていく事が難しくなります。また、本来の能力が高い生徒が頑張りだすため、追い抜かれていくケースもあります。

目標を見失わず、高校合格のために必要な総合点をしっかり意識しておくことが重要です。

〔平均点以上〕学校平均点以上の塾生の割合

英語では、全員が平均点以上を達成しました。平均点は300点に満たないテストが続いています。定期テストでは、内申点を考慮した計画が重要になります。

中2	英語	数学	国語	社会	理科
全体	+10.7点	+8.7点	+10.4点	+11.8点	+10.4点
平均点以上	67%	73%	73%	93%	67%

〔全体〕塾平均点－学校平均点

学習内容が難しくなってきました。その分、普段の学習理解度と定着がテスト調べに必要となります。数学理科において、上位との差が大きく開いています。過去良問の実践量が多い塾生のみ、80点以上が確保できていたように考察します。

〔平均点以上〕学校平均点以上の塾生の割合

平均点以上を達成するためにも、**基本の取りこぼしを減らす**ことが重要です。

授業で学習した事は、確実に得点できるように演習・復習の時間をとっていきましょう。

中1	英語	数学	国語	社会	理科
全体	-0.3点	+1.6点	+3.5点	+6.7点	-1.1点
平均点以上	75%	50%	75%	75%	75%

〔全体〕塾平均点－学校平均点

数学・理科ともに、平均点に近い塾生が多くなっていました。

英数は単元的にも内容が難しくなり、平均点に吸収された生徒が増えてきています。問題数も少しずつ増え、時間配分や解く順番など、戦略が必要とされてきています。

〔平均点以上〕学校平均点以上の塾生の割合

期末テストでは、暗記教科においての勉強の仕方を、社会を使って指導します。

平均点に吸収されないためにも、普段の授業とテスト前に必要なことを確認してもらいたいと思います。

来年度体制と新中1生募集について

清水塾長体制は、毎年の更新を前提にして新中1生を募集します

現在小学6年生の保護者の方から、募集状況の問い合わせがあります。
10年前に講義棟を新築して、教材をすべてデジタル化しました。
その結果、コロナ化禍においてもZoomへの対応がスムーズに実施されました。
しかし、指導力不足なのか何かしらの影響なのか、塾生が増加しない状況です。

現在、2つの問題点が表面化しています。

- ① 清水塾長の年齢からくる体力問題
- ② 中1生が4名のまま増える傾向にない？

1つ目の問題に対しては、毎年9月に継続の可否を報告させていただきます。
2つ目は、経営上の問題です。生徒が少なければ給与が支払われないことになります。
経営上の最低人数が算出されます。
教室運営を削減することで、経費を減らすことで対応をしていきます。

上記の対応策で、明確化しなければならないことがあります。
ことです。

現中2生は、卒業まで指導が保証される一方、現中1生・新中1生に関しましては、2つの条件成立の下、毎年、継続の可否が必要となることです。

その条件でいくせい塾を希望される場合、指導をさせていただきます。

いくせい塾は、学期毎三者面談にて、次学期継続を相談の上決めるシステムでした。
今回、運営継続の条件が追加されたことをご理解の程、宜しくお願いします。

ここからは私的な見解になります。

10年間にわたり製作し続けたスライド教材は、『仏教経典』に例えてみたいと思います。
古代隋や唐より、命がけで日本に持ち込まれた巻物は、高野山や比叡山などに保管されております。
その数は膨大であり、知識だけでなく智慧も書かれているはずですが。
たくさんの僧侶が何世紀にわたり出家・修行されましたが、どれだけ読破されているのかと考えてしまいます。

部活をしていても、時短学習ができるように作成しました。
しかし、実際利用している分量は、十分量ではないのが現状です。
すべての過去良問や兵庫県公立入試解説SSを読破したのは1名だけでした。
その塾生は、必然の結果として加古川東高校に合格しました。

私は、“なんか悔しい。”気分になっています。
10年間、医者の仕事以外のほとんどを使ってきたのに、こんなに評価が低いのか…？
未だに、「嫌、そんなことは無い。」と未練がましく？思う日々です。

(オーナー・医師 永井)

Shimizu 塾長の 現場の声



Zoom の上手な活用法を追究し続ける！

突然リモート授業になった夏期講習、意識も新鮮で、「リモートでも、ライブ以上の結果創造を！」と、強い気持ちで受講できていました。甲斐あって、9月実力テストではライブ同様の結果を創造できました。その油断や、「手の抜き方？」を覚えた人もいたでしょうか。2学期中間テストでは、リモートの影響だけとは言い難いですが、停滞しました。その後、ライブ参加が増えています。（コロナが落ち着いていることもあるでしょう）期末テスト対策では、ライブ率 80%ほどになりました。結果分析を楽しみにお待ち下さい。現状の考えは、「**ライブとリモートの両方のメリットを最大限に活かしたい。**」です。それぞれの状況に応じて、「いつ・どのように・Live or Zoom を活用することが最も良い結果を創造できるか。」よく話し合っ、臨機応変にプランニングを進めたい所存です。



中3 1月実力テスト自己ベスト更新を達成する！

期末テストも、元気に乗り切ることができました。それぞれに、今までで最も本気で勉強に取り組んだテストだったのではないのでしょうか。全体的には、維持以上で安定し、基礎が鍛えられている傾向にあります。11月号で掲載した、「**実力テスト毎に、直し・分析→反省→改善プラン実践をきちんとやれば、必ず徐々に得点力UPする**」という実践結果の現れかもしれません。後は、**実力テスト得点力&5教科内申UP!**に集中する時期です。教科書5教科全範囲のどこから出題されても、正解できる準備が必要です。（基本重視！）

- **学習習慣**…長時間学習できる**脳体力強化**（家庭学習が差を生みます！）
- **学習方法**…教科書に、線を引きながら細部まで**徹底基礎確認**
※表・地図・グラフ等も含めた印象付け（関連付け）が重要！
SS教材活用がとても効率的で・有効です！
- **学習計画**…基礎力強化+**実践トレーニング**で、入試に間に合う個別学習プランを作成、一つ一つクリアしていきます。（特に、**苦手単元の効率攻略**を重視します）
また、ルーティーン**の基礎演習パターン**を、個々の状況に応じて作成します。
- **学習意欲**…目標を、具体的に自分で決めます。

最大限に自力を発揮する為、自身をよく知り・乗り越える知恵を提案します。

12月実力テストは、更に取りこぼしを更に減らせるよう、個別面談で分析→目標決定→学習計画作成をそれぞれの状況に合わせてサポートします。さて、教科書内容の学習はよく頑張っていると思います。

新聞を読んだり、ニュースを見たり…私たちが暮らしている社会に興味関心を持ち、自分なりの意見を持つこともお勧めです。家族のコミュニケーションを工夫されるのも方法です。

入試問題の傾向として、暗記だけでは正解できない思考力や判断力を要し、現在の社会・自然・環境等関する出題が増えています。

その辺りにも対応できる力を更に向上させたいところです。

入試・実力テストの傾向と対策をよく知り、5教科内申の最終決定する1月実力テスト終了まで、計画的に集中度高く進めます。

第一志望校合格を勝ち取れるように、信じてやり続けるのみです！

中2 いよいよ、受験生への仲間入り

3年生になってからものすごく頑張り、1学期で成功する人が結構います。このまま受験まで乗り切れるかと思いきや、7月以降の実力テストや2学期の定期テストで、不安定な結果を出す人も半数？近くいるのでしょうか。

理由は2つです。

- 一つ目は、1,2年生の未習熟内容が“露わ”になること。
- 二つ目は、1学期に“今までにない頑張り”を遂げ、疲れが残っていることです。

つまり、「今できることは、今する！」

受験生になってから・部活を引退してから…と後回しにしていくと、結局はどんどん自身に“つけ”が回って、しんどい思いをすることになります。

本当の楽・真の成功の秘訣を考えながら、学校テストのない12月を有意義に過ごせるサポートを実践して参ります。

今後更に成績UPを望む人は、12月に長時間学習力を鍛えることが必須です。

カウンセリングで、その必要性をよく問いかけ実践できるように、オールスタッフで応援したい思いです。

幸いにも人数が多く、お互いに切磋琢磨し合える環境です。

友達同士、“学び合い&教え合う”空間創造も工夫したいと考えています。

中1 学力は、基本から積み上げていくもの

学力形成のイメージの一つに、“積み木”が挙げられます。

高く積みたいと思えば、まずどうするでしょうか？

土台の部分が安定するように、広く・かっちり・隙間なく並べるべきでしょう。

土台が強固で安定していれば、上に積みたくなった時に、

どんどん積み重ねていくことができます。

この冬に大切なことの一つは、自分の基本的な学習パターンを確立することです。

塾の先取り授業・学校授業に合わせて、いつ・どの教材をどのように活用するか、パターンはできていますか？

また、暗記法において、「こうすれば覚えられる！」というやり方を見つけていますか？



暗記は、高校受験の約7割を占めると言われています。

自身の暗記法を確立した人は強いです。

そこには、「**どうしても覚えたい!**」という**強い動機**があることが前提で、**五感をフルに活用した色分けや音読、覚えられるまで繰り返しよく読んで・書く**効率的な暗記法を勧めています。

また、**寝る前の10分に暗記確認**する習慣づけにより、暗記の定借率は大幅UPします。

時間的に余裕のある12月の過ごし方が、今後の学力向上に大きく影響します。いくせい流で、**自身の学習法を確立できる冬**を応援します。

テスト前だけでなく、日々コツコツ積み重ねていく習慣付けをから始まり、それぞれの状況に応じて上手に時間を使えるようにカウンセリングや三者面談でアドバイスさせていただきます。

現在、中1生は**指導適正人数に達していません**。

良い競争の演出等、いくせいのシステムを活かすためには、**適正人数の確保**も重要な項目になります。

友人・知人の方等、ご紹介頂ける方がいらっしゃいましたら、是非お知らせ下さい。よろしくお願い致します。

— 新年度 中1生募集について —

本年度は、『中学校準備コース』は実施しません
体験入塾合格者は、3月より『3Stage方式』を受講します

現在、新中3生15名・新中2生4名の体制です
清水塾長体制ですが、今後は体力等を考慮して
2023年度以降、1年毎の契約更新とさせていただきます
ご理解の程、よろしくお願い致します

- 毎年9月に延長の確認をします
- 現中2生の受験指導は、現行の指導体制を保証します
- 現中1生は、来年10月に次年度の体制を報告します
- 現小6生は、1年毎の延長となり入会金は無料とします
- 無期限休塾が決定された場合、入会金を返金致します

詳細は、冬季保護者学習会にてご報告致します。

入塾後 順調に成績上昇するも、停滞期を乗り越えた症例

(学年) 中学3年 (志望校) 加古川東高 (将来の夢) キャリアウーマン
 中2冬期講習より、数理強化+高校入試対応総合力を養成するために他塾より転塾

テスト	国語	社会	数学	理科	英語	5計
2年 1学期実力	+15	+10	+15	+25	+20	+85
1学期期末	+15	+15	+20	+15	+30	+95
2学期実力	+10	+5	+25	+15	+25	+80
2学期中間	+25	+25	+25	+15	+25	+115
2学期期末	+20	+20	+20	+20	+30	+110
3学期実力	+30	+15	+30	+20	+30	+125
3学期期末	+30	+30	+45	+25	+25	+155
3年 1学期実力	+30	+25	+30	+30	+30	+145
1学期中間	+30	+20	+30	+20	+30	+130
1学期期末	+30	+15	+20	+30	+40	+135
7月実力	+20	+20	+20	+15	+40	+115
9月実力	+25	+15	+25	+15	+25	+105
2学期中間	+20	+20	+10	+25	+30	+105
10月実力	+30	+35	+25	+20	+30	+130
11月実力	+20	+20	+30	+25	+30	+125



※学校平均点差は5点単位

清水塾長の分析&アドバイス

① 中2冬～中3一学期 スムーズにいくせい流を習得し、学習効率 UP!

〔原因〕真面目で素直な性格、今までは学習効率を求めるといよりも、言われたことを一生懸命&丁寧に勉強していた。

〔対策〕暗記法や繰り返しの仕方・テストの受け方等、**単位時間内の学習効率を上げる**知恵を優先して伝授しました。

理解もスムーズで、伝えられた“いくせい流”を**自身の中で消化して実践**できていたと思います。

② 中3 七月～十月 スランプ傾向

〔原因〕いくせい流を習得し、このまま**上昇街道まっしぐら**かと思いきや、7月実力テストから**停滞期**スタート。

7月実力テスト以降の実力テストでは、中1から今やっているところまで全てがテスト範囲。復習不足や曖昧理解が露見されたとみられる。

〔対策〕夏期講習も頑張りましたが、9月・10月実力でもミスや曖昧理解（暗記）が減りませんでした。（全範囲を網羅できていない段階）
部活も引退し、ある意味“張り合い”がなくなっているところへの成績停滞にかなりしんどい思いをしたと思います。
なかなか体力&気力ともにしっかりできない状態でした。
悩み続けながらも、未来を信じて、現状分析→改善プラン作成→実践→反省を繰り返しました。

③ 中3 2学期中間～ スランプ脱出 以前のエネルギー値に回復

〔原因〕充電も足りてきて、元々定期テストに強かったので、2学期中間テストを機に、モチベーション回復。
11月実力テストでは、数学1位（神吉中）を体験し、自信創造。
更なる学習意欲で期末テスト準備に集中できた。

〔対策〕未来を信じて、自分のペースを大切に毎日毎日努力し続けた成果が出ました。
特に、今まで苦手意識のあった理系科目で納得できる結果を創造できたことが、今後の良い流れをもたらすと思います。
理系を維持しつつ、本来得意の文系科目を回復するためには、やはり5教科の学習総量の増加・ミスしないための日々のトレーニングの積み重ねが重要です。
残り3回の学校テスト+入試本番も現状維持以上で安定することを優先してサポートしたいと考えています。

◎ アドバイス

結果が良くても悪くても、自分のペースを大切に、よく考えて勉強していた学習姿勢が印象的です。目標も明確で学習意欲も高いので、更に体力&気力の向上と持久力を鍛えることがテーマだと思います。

マラソンに例えると、ゴールが少し見えてきたけれど、最後の坂が結構きついイメージでしょうか。

一步一步地に足を着けて、良いゴールを迎えるために、そのゴールの先をよく考えることも今、頑張るエネルギーになります。

どのような高校&大学生活、またその先の人生…。

過去に、同じような成績で東高合格を達成した多くの先輩達があります。
共通して言えることは、最後まで自分を信じて前向きに受験勉強を続けていたことです。
5教科とも、ほぼ中3終了内容まで完了していますので、今からは基礎を忘れないようにするトレーニングと色々な実践問題を体験し、傾向と対策に慣れていく時期です。
やればやるほど学力は向上します。

また、兵庫県公立高校入試のシステムとして、内申制度があります。
入試問題攻略と並行しながらも、最終内申獲得も重視する必要があります。
5教科最終内申オール5に限りなく近づけることを冬期講習の目標として、一緒によく戦略を練り、効率よく準備を進めたいと思います。

12月の学力アップ memo VI. 講習

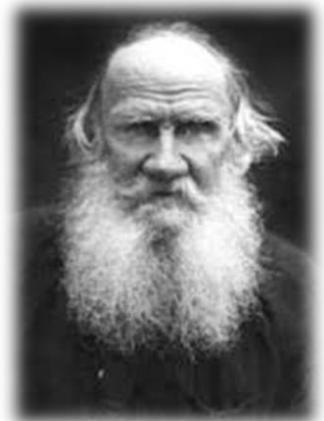
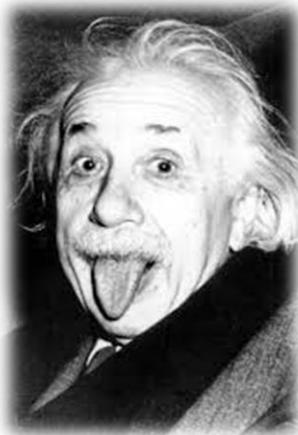
タイトル	本文
① 目的	春冬期・夏期・受験講習 達成目標の違いを理解している
② 補習コース	学習不足のサポート ワーク、授業ノートを仕上げている
③ 実践コース	過去良問のSS解説 より多くの問題を解説・理解する
④ 受験講習	中三 9月からの入試対策 何を準備すればよいか見えてくる
⑤ 目標設定	志望校合格のイメージ 実力テスト百人換算順位で設定する
⑥ 弱点克服	得点割合の低い単元 不十分な箇所を把握・解消していく
⑦ カリキュラム	達成目標の確認 集中力の強弱を使い分けている
⑧ 計画作成	効率的な配分と手順 完遂できるイメージまで熟考する
⑨ 2段計画	全日と当日の関係 今していることの意義を意識している
⑩ 計画変更	予定が崩れそうな状況 早々に、随時修正をしている
⑪ 1週前計画	実力テスト対策の再検討 講座と新たな課題を追加している
⑫ 前日点検	準備した教材の再確認 やったことを効率的に得点化している
⑬ イメ・トレ	パニックや緊張の予防 場面を想定した実践をしている
⑭ 意志力	長期休みの心構え 前学期分の弱点を克服していく
⑮ 継続力	毎日淡々と実行 目標まで辿り着けば、結果は生まれる
⑯ 集中力	意志力と継続力の恒常 生活の乱れが失敗の原因と知っている
⑰ 睡眠時間	集中学習の実現 6時間以上は確保している
⑱ 基礎準備	実践問題を解く前提 知識の記憶・整理を済ませている
⑲ 基礎教材	受験教材の要点ページ 隅々までラインを記入している
⑳ 予習意義	解説の要・不要 集中すべき問題を取捨選択している
㉑ 態勢 ON	必要な解説の受講の仕方 聞き逃さないように焦点化している
㉒ 態勢 OFF	不要な解説の受講の仕方 前問の復習や次問の確認をしている
㉓ 効率的復習	のべ学習時間の短縮 その日の内に知識を定着させている
㉔ 過去良問	実力テストの傾向対策 定期テストとの違いを理解している
㉕ 対策ノート	実力テスト・受験直前に確認 日にち/見出し等、時短検索を意識している
㉖ 10分活用術	学習できる最小単位 暗記数・線引き行数をイメージできる
㉗ ケアレス・ミス	不注意な間違い方 解答・解説時にパターンを分析している
㉘ ペース配分	自己ベストの実現 休み過ぎ/頑張り過ぎを調整している
㉙ 完成度	気付いて創り上げる やり残しの無いように完遂している
㉚ 自信創造	弱点克服の確信 前より解ける問題が増えた実感がある

※学力アップ memo は、永井医師の自らの医大生経験によるオリジナル指導マニュアルです

12月の名言

真摯に生きた偉人の知恵から学ぼう！

日にち	偉人(国籍)	名言
29(月)～ 4(土)	シェークスピア (イギリス)	快い眠りこそは、自然が人間に与えてくれる 優しい・懐かしい 看護師だ。
6(月)～ 11(土)	アインシュタイン (ドイツ)	学べば学ぶほど 自分がどれだけ無知かを思い知らされる。 自分の無知に気付けば気付くほど よりいっそう学びたくなる。
13(月)～ 18(土)	ガンディー (インド)	善きことは、 カタツムリの速度で動く。
20(月)～ 25(土)	トルストイ (ロシア)	いかなる時でも、 お辞儀はし足りないよりも、し過ぎた方がよい。



Kanki 事務長の 新作教材

兵庫県入試問題 2021 年度 数学6 長文問題の攻略を作成予定

兵庫県入試問題におきまして、ここ 1~2 年は長文化が顕著になってきています。内申書+本番試験と考えるとき、本番 500 点のうち平均点の低い教科は数学と理科です。理科におきましても、長文化が高得点を阻む原因となっています。

本年度数学入試問題は、本年度平均 52.6 点でした。過去5年と同様平均点 50~55 点内で作成されています。マッピングより明らかになったことは、後半の正答率が極めて低かったことです。なぜそのようなことが起こったのか、分析してみました。詳細は、保護者学習会において問題とともに再度説明致します。

作成者の立場から考えた場合、大きな学力差を正しく評定するための努力が見られます。時間が取られ過ぎる超難題は、前半には配置されていない“思いやり”のある出題であったと思います。

一方、上位レベルの差別化を図るために超難題は終盤に集約されておりました。超難題の特徴として、初めて見る問題であったり、思考力を問われる内容であることです。普段より超難題を解く訓練をしていない場合、膨大な設定に及び腰になるのではないのでしょうか。

その結果として、小問正答率は

(1)→67.3%、(2)①→16.9%、(2)②→13.1%、(3)→4.8%、(4)→9.8%

加古川東高レベル受験者は、時間配分のミスに陥り前半の見直しができなかった受験者もいたかもしれません。

加古川西高レベルの内、数学が得意で得点を稼ごうと思っていた受験者等は、場合によってはパニックを起こしたかもしれません。

いくせい塾の受験生は、本番において少なくとも焦らずに済むような事前訓練をしてもらいたいと思います。

長文問題の特徴として、問題の1ページ分の全てが、思考の方向性やルール説明に充てられていることです。

長文に慣れていなければ、読むこと自体を忌避してしまうかもしれません。

最初の問題では、ルールを理解して1つ1つ自分の手で図形を描けば正解できるものでした。

長文問題でも、最初から全問題を捨てることはできません。

ただ最後まで解答しようと思えば、最初の説明を読みながら問題全体に当てはまる規則性を見つけていく必要があります。

制作においては大変な労力が予想されますが、1 月実力までに間に合うように頑張っ

て作成してみようと考えております。



いくせいオリジナル教材 <11月作成分>

より効率的に学習できるように大幅に改定しています

学年	科目	種別	タイトル	作成者	改定率
3年	数学	Stage1,2	乗法公式と因数分解 C	永井	★★★★★
3年	数学	Stage1,2	乗法公式と因数分解 B	永井	★★★★★
全	国語	速読	コロナ治療薬② 新開発抗体薬	清水	★★★★★
全	国語	速読	医の道 心もケアしたい	清水	★★★★★
3年	数学	兵庫県入試 (台紙)	総合課題 星形図形	永井	★★★★★
3年	社会	兵庫県入試 (台紙)	インド洋を巡る地域	永井	★★★★★
3年	数学	兵庫県入試 (台紙)	一次関数と連立方程式	永井	★★★★★
3年	理科	兵庫県入試 (台紙)	遺伝の規則性	永井	★★★★★
3年	英語	兵庫県入試 (台紙)	英語表現	永井	★★★★★
3年	理科	兵庫県入試 (台紙)	光の反射	永井	★★★★★

塾生募集!! 定員各学年15名

- ① 自己責任・自己管理・自己実現をサポートします
- ② 勉強のやり方・成績の上げ方を説明指導します
- ③ 週 7.5 時間の集中で、必ず伸びるシステムです



お友達をご紹介下さい!

感謝の気持ちをこめて、ポイントを進呈して下さい
キャンペーン中は入会金が無料。
紹介されたご家庭もお得です

※ポイントは講習費に充当されます

	ポイント加算
入塾説明終了後	500ポイント
体験終了後	更に500ポイント
入塾後	更に 9000 ポイント